

# HAMAMATSU CINEMA FESTIVAL

<https://www.hamamatsu-eigasai.org>

はままつ映画祭



はままつ映画祭

作る・見る・交流する

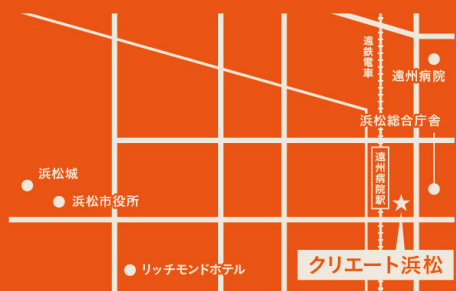
2026

2026  
2/8 sun  
日

今年はなんと  
入場無料

交流会ご参加の方は500円

開場 9:40 開映 10:00 会場 クリエイト浜松



主催：はままつ映画祭 協賛：株式会社ディアス

助成：公益信託チヨタ遠越準一文化振興基金

協力：浜松国際交流協会/静岡文化芸術大学

問合せ：はままつ映画祭事務局

Tel. 053-433-6108 (株式会社ディアス丹野：9時～17時)

hamamatsucinemafes@gmail.com

←左記のQRコードからも会場MAPがご覧いただけます

# HAMAMATSU CINEMA FESTIVAL 2026

## TSUKIMI

監督：藤原 遼太郎



舞台は、四億年前の太古の地層が眠る無人島。ある日、生まれ故郷の島の夢を見た一人の女性、都会で生まれ育った「居場所」を見失った一人の青年が出会い、国籍や文化を超え、人と自然、社会と地球が共に生きる未来のはじまりを描くドキュメンタリー映画「TSUKIMI」が3年間「再生」をテーマに島に触れ続け、島と人が過ごした「原体験」を通じ、「生きる力・感じる心・つながり」を呼び覚ます。島そのものが「共生の象徴」となる、詩的ドキュメンタリー。

## ドイツにつくもさんざん

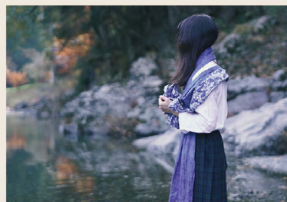
監督：鹿野 洋平



買取業者のつくもは海外出張でドイツのフランクフルト本社を訪ね、社長から大切なティーポットをリセールマーケットに売るため託される。現地の社員たちと愉快に出かけるも、いつのまにかバッグに入れたティーポットを失くしてしまう。必死に街中を探すもなかなか見つからず、仕方なく蚤の市へ行き代わりの物を買ってしまう。しかし、いざ社長を前にすると良心の呵責から嘘をつけなくなってしまい……

## 青藍

監督：李 彦君



バイオリンを持って、各地を漫遊する若い旅人関原十三、途中で旅費が無くなった。帰家途中の女子高生竹邊紗羅と出会った。関原が竹邊家の藍染工房での臨時バイトを。紗羅が素晴らしい藍染の作りの才能が持っていて、明るい性格だが、学校でいじめられている。おばちゃんがいつも藍染に専念していて、持病もある。紗羅がいじめことをおばちゃんに話せなかった。あるきっかけで、関原がいじめのことを知った……

## 魚香寿司

監督：戴 周杰



夏休み中、中国・北京に語学留学にやって来た日本大学生・田井光一は、ホームステイ先で一人暮らしをしているお婆さんと共同生活を始める。しかし、言葉の壁や文化の違いから、二人の暮らしには次第にさまざまな問題や矛盾が生じ、やがて大きなトラブルへと至ってしまう。犬猿の仲だった二人も、日々の関わりを通して少しずつ家族のような絆を築いていくが、やがて田井が日本へ帰る日がやってくる。

## 君の心が聴けるウサギの耳がほしい。

監督：市川 良也



高校2年生の関根は、奇妙な縁で外国人や中年編入生が集うインターナショナルクラスに所属。担任から文化祭実行委員を任せられるが、サポートは喧嘩っ早い美少女テレサと、おじさん池田、おばさん菊池。まとまらない会議と騒動の中、関根は「バニーガール喫茶」で自分の夢を実現しようと目論む。果たしてクラスは一つになれるのか、そして彼の野望は叶うのか。

## チャッヌン・ムルガン

監督：小野 光洋



外国語が不得手で、外国人とのコミュニケーションが苦手な茉耶。「私は一生この国から出ないから問題ないの。」けれど、街には外国人が溢れていた。そんなある日、世界各地に隕石飛来し、空中で超新星のごとく光輝く。すると人々は、自分の母国語しか理解できなくなってしまう。茉耶は、韓国から来た留学生ソヨンに出会う。ソヨンは東京で落としたものを探していた。成り行きで、茉耶はソヨンの「探しもの」に付き合うことになる。

## パドレプロジェクト

監督：武内 剛



日本人の母とカメルーン人の父の間に生まれた武内剛は、2歳で生き別れた父を探すため、コロナ禍の2022年、わずかな情報と40年前の写真だけを頼りに単身イタリアへ。10日間で人口130万人の街から父を見つける無謀な挑戦は、自身の“ハーフ”としての過去と向き合う旅でもあった。やがて思いがけない手がかりが、彼を父へと導いていく。

## Irrequietos

監督：Marcelo Kazuo



多才な4人のアーティストに焦点を当て、彼らの作品を形作る影響や、一つの道に縛られることを拒む者たちの葛藤を描き出します。舞台、スタジオ、そして街の中で、このドキュメンタリーは彼らの挑戦、インスピレーション、そして創造へと駆り立てる内なる闘いを明らかにします。また、精神分析家ヴァンダー ルイス デヴィッドが登場し「不安」と「創造衝動」の関係について、精神分析の視点から不安定さを読み解きます。それは、情熱と抵抗のマニフェストです。

## タイムスケジュール

10:00	開会式	13:50	「君の心が聴けるウサギの耳がほしい。」上映
10:15	「青藍」上映	14:10	「チャッヌン・ムルガン」上映
11:00	「李 彦君」トークショー	14:35	「市川 良也」「小野 光洋」トークショー
11:10	休憩	14:55	休憩
11:15	「Irrequietos」上映	15:00	「TSUKIMI」上映
12:15	「Marcelo Kazuo」トークショー	15:45	「藤原 遼太郎」トークショー
12:25	休憩	15:55	休憩
13:00	「ドイツにつくもさんざん」上映	16:00	「パドレプロジェクト」上映
13:10	「魚香寿司」上映	17:20	「武内 剛」トークショー
13:25	「鹿野 洋平」「戴 周杰」トークショー	17:30	閉会式
13:45	休憩	18:00	交流会(ふれあい広場)

## 交流会

日時：同日 18:00～ 参加費：500円(軽食付)

場所：クリエート浜松1階ふれあい広場にて

映画上映終了後に交流会を開催いたします。

映画製作者と直接交流して創造マインドを上げていくための良い機会となります。是非ご参加ください。軽食用意の都合がありますので、ご参加希望の方は事前にメール等でお知らせいただくと助かります。

## はままつ映画祭事務局

Tel.053-433-6108(株式会社ディアス丹野:9時～17時)/hamamatsucinemafes@gmail.com